

Glomerular capillary microaneurysms を伴う糸球体腎炎の臨床病理学的特徴の検討

研究協力をお願い

当科では「Glomerular capillary microaneurysms を伴う糸球体腎炎の臨床病理学的特徴の検討」という研究を日本医科大学中央倫理委員会の承認および研究機関の長（院長：汲田伸一郎）の許可のもと、倫理指針および法令を遵守して行います。研究目的や研究方法は以下のとおりです。直接のご同意はいただかずに、この掲示によるお知らせをもって実施します。

皆様方には研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力をお願いします。この研究へのご参加を希望されない場合、途中からご参加取りやめを希望される場合、また、研究資料の閲覧・開示、個人情報の取り扱い、その他研究に関するご質問などは下記の問い合わせ先へご連絡ください。

1. 研究の対象

2011年1月1日から2024年8月31日までに日本医科大学付属病院、日本医科大学武蔵小杉病院、日本医科大学多摩永山病院または日本医科大学千葉北総病院で腎生検を受けられ、糸球体毛細血管の動脈瘤様拡張（Glomerular capillary microaneurysms, GCM）病変を伴う糸球体腎炎と診断を受けられた患者さん。

2. 研究の目的

GCMは、腎臓の糸球体毛細血管が動脈瘤様に拡張した病変で、糖尿病性腎症や血栓性微小血管症の患者さんの腎生検組織でしばしば観察されますが、糸球体腎炎では稀です。本研究の目的はGCM病変を伴う糸球体腎炎の患者さんの症状や経過、病理組織所見にどのような特徴があるのかを明らかにし、それらの特徴が病気の活動性や予後の予測に役立つかどうかを検討します。

3. 研究の方法

日本医科大学付属病院を研究代表機関とする多機関共同研究になり、研究代表者および研究事務局は日本医科大学腎クリニック 三井亜希子です。他の参加研究機関は、日本医科大学（研究責任者：清水章）、日本医科大学武蔵小杉病院（研究責任者：荒川裕輔）、日本医科大学多摩永山病院（研究責任者：金子朋広）、日本医科大学千葉北総病院（研究責任者：山田剛久）です。

2011年1月1日から2024年8月31日までに日本医科大学付属病院、日本医科大学武蔵小杉病院、日本医科大学多摩永山病院または日本医科大学千葉北総病院で腎生検を受けられ、GCM病変を伴う糸球体腎炎と診断を受けられた患者さんの、病理診断のために提供された腎生検検体と臨床情報を用いて臨床病理学的な特徴を調査する研究で、光学顕微鏡所見や蛍光抗体法所見、電子顕微鏡所見と臨床症状の関連を検討します。

研究実施期間は実施許可日から2026年12月31日までです。

本研究は、外部機関との利益相反はありません。

4. 研究に用いる試料・情報

この研究は、患者さんの以下の試料・情報を用いて行われます。

試料：診断目的で採取された腎臓などの生検病理組織

情報：年齢、性別、既往歴、家族歴、腎機能、尿・血液検査項目、臨床症状など

利用を開始する予定日：実施許可日

提供を開始する予定日：実施許可日

試料の提供を行う機関：日本医科大学付属病院（院長：汲田伸一郎）。なお、日本医科大学武蔵小杉病院、日本医科大学多摩永山病院、日本医科大学千葉北総病院で腎生検を受けられた患者さんの試料は日本医科大学で既に管理されております。

情報の提供を行う機関：日本医科大学武蔵小杉病院（院長：谷合信彦）、日本医科大学多摩永山病院（院長：牧野浩司）、日本医科大学千葉北総病院（院長：別所竜蔵）

情報の提供を受ける機関：日本医科大学付属病院（院長：汲田伸一郎）

試料の提供を受ける機関：日本医科大学（学長：弦間昭彦）

試料・情報の取得の方法：研究目的でない診療の過程で取得

この研究に関するデータは、容易に個人を特定できないように記号化した番号により管理され、各研究機関のインターネットに接続されていないパスワードのかかったパーソナルコンピュータ（PC）に保管します。

日本医科大学に送付された試料は、日本医科大学解析人体病理学 清水章が教室内の施錠されたキャビネット内に保管し、あなたの個人情報を個人が特定できる形で使用することはありません。また、日本医科大学付属病院に送付された情報は、日本医科大学付属病院腎臓内科 酒井行直が腎臓内科医局のインターネットに接続されていないパスワードのかかった PC にそれぞれ保管し、あなたの個人情報を個人が特定できる形で使用することはありません。

なお、患者さんから、研究を継続されることについて同意の撤回がなされた場合は、個人情報は速やかに廃棄いたします。また、研究結果の報告、発表に関しては個人を特定される形では公表しません。

5. 問い合わせ先窓口

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の患者さんの個人情報および知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書および関連資料を閲覧することができます。

また、試料・情報が研究に用いられることについて、患者さんまたは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究の対象としないので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

日本医科大学腎クリニック 三井亜希子

〒113-0021 東京都文京区本駒込 1 丁目 7-15 アサカビル

電話番号：03-3821-1601

メールアドレス：m-akiko@nms.ac.jp